

2020年 学術委員会企画シンポジウムと 第8回学術研究優秀賞

第35回日本脊髄外科学会での学術委員会企画シンポジウムは、学会会長 谷口 真 先生の下で、学会初日の2020年6月18日(木)に開催します。これまでと同様に、基礎研究に関する教育講演と、公募演題によるシンポジウムの2部形式で行います。本シンポジウムは、脊椎・脊髄の基礎研究の普及と推進を目的としています。

学術委員会企画シンポジウムの演題は、応募演題から選出した基礎研究の発表となります。シンポジウム演題の募集は、純粋な基礎研究にかぎらず、画像解析による病態解明、病理組織の形態分析、脊椎・脊髄・末梢神経の微小解剖、臨床神経生理検査による機能解析など、臨床症例に関連した研究を含めて募集いたします。基礎研究では、すでに当学会で発表されたテーマでも、新たな知見が得られた場合には、その後 up-date としての発表でもかまいません。

応募いただいた基礎演題は、学術委員会によって抄録を厳正に審査し、シンポジウム演題を数題決定いたします。選出された演題は、シンポジウム当日の発表を学術委員中心

の審査員でさらに審査を行って最優秀の発表 1 題を決定し、第 8 回学術研究優秀賞として、副賞（10 万円）とともに表彰いたします、なお、原則として過去に学術研究優秀賞を受賞した先生は 受賞の対象外となります。

会員の皆様、こぞって応募をよろしくお願いいたします。

日本脊髄外科学会 学術委員会

委員長 水野 正喜